

枕崎市地域公共交通活性化協議会 令和5年度第3回会議 議事概要

令和6年3月22日（金）13時30分

枕崎市民会館2階第一会議室

【出席者】

委員31名中19名の出席あり

【内容】

1 開会

2 会長あいさつ

枕崎市長よりあいさつ

3 報告事項

(1) 委員の選任について

質疑なし、承認

(2) 金山地区予約型乗合タクシーの実績等について

(委員)①登録者31名のうち、利用者が13名。使っていない人の理由は何か。

②よく利用している人が3名いるが、なぜ使う・使わないに偏りが出ているのか。

(事務局)①かかりつけ医の来院に対応できていないことや、説明会へ参加し、とりあえず利用登録を行ったという人がいるためであると考えられる。

②利用者の偏りについては今後調査を進める。多く利用する人が、買い物で利用しているというデータが出ている。

(委員)①39回使っている人は、どのような頻度で、運行状況のうちどれくらい使っているのか。

②300円/回を見直していきたいということだが、どの程度の見直しを考えているのか。

(事務局)①86回運行があるうちの39回の利用。

②単身での利用が多く、格安タクシーのような利用状況となっている。全国の乗合タクシーの例を見ても、どの地域も利用料金だけでは運行できず、赤字補填が行われている状態。持続可能な公共交通のあり方の面から、利用料金の見直しを行う動きがある。例として、定員4人の場合、3人乗った際にタクシーのメーター額と同等になる金額設定等がある。

(委員)利用者数の13人とは、独居老人なのか。

(事務局) 独居老人がいるかは分からないが、夫婦で使っている人もいるため、独居老人だけではない。

(委員) 10～1月の運行にかかった経費と赤字はいくらになるのか。

(事務局) 赤字の経費は20万円ほど。経費はひと月5～6万円。

(委員) ①登録者のうち利用者は半分以下だが、登録のつり方はどのように行ったのか。ただ登録しただけなのか、理由があって乗らないのか。

(事務局) 登録は、地域へ出向き説明会を行い、依頼した。説明の中で、現在は自分で出かけられる方でも、将来的に利用可能性がある人は登録してもらうよう依頼している。直ちに利用する可能性がない登録者数が、約半数であったと評価している。

(委員) 市街地に出てくる人に比べ、集落への乗車は半分程度となっている。帰りは別の方法を使っているのか、設定時刻が合わないのか。

(事務局) 時間が合わないこともあるが、多くは、帰りの時間の予想がつかないため予約しないという申し出により、普通のタクシーの利用が行われている。

(3) 加世田高校スクールバスの代替路線バスについて

(委員) 今枕崎市から加世田高校へ進学している生徒はどれくらいいるのか。

(事務局) 現在の通学者は54名と聞いている。うち、立神方面からは15名ほど。

(委員) バイク通学の状況は。

(事務局) スクールバスの運行状況により、バイク通学の条件を緩和している。令和5年5月のPTA総会后にバイク通学の申請を行ったのが16名いる。

(委員) 学校の方でバスは用意できないのか。

(事務局) 昨年川内高校がPTAで運行を行ったが、費用面で断念しているため、難しい。

(委員) バス代はいくらくらいかかるのか。

(事務局) 16,000円ほど。

(委員) 赤字の試算はいくらか。

(事務局) 新たな財政負担が出るのは分かっているため、試算は行っていない。

(4) 運賃協議会の設立について

限定した出席者について: 運行を行う事業者、市の代表、地域の代表、国土交通省。

(5) JR勉強会について

(委員) 通勤通学の利用者はどれくらいいるのか。

(事務局) 通勤は1名のみ把握している。通学は、数年前の調査で穎娃高校が1名。薩摩板敷駅の利用者はここ5、6年の傾向としては右肩あがり。枕崎方面からの乗車か、鹿児島方面からの乗車かは分からない。

(6) その他

○意見は特になし

4 その他

(委員) 運転手不足について、ダイヤ改正等で少し解消していくのではないかと考えている。新卒等募集しており、運転手となってバスに乗るのは2, 3年後になると思うが、そこまで頑張りたいと思っている。

(委員) JR について、先日新聞に Youtuber の青年の話の影響で、枕崎への若者の観光客が増えているという記事があった。少しでも枕崎の魅力を発信し、枕崎へ訪れる方を増やしていくことが大事なのではないかと思っている。

(事務局) 合同企業説明会に、運転手不足の面から、今年度よりバスの運行事業者に参加をしてもらっている。運転手不足の軽減に向けて取り組みを始めているので、ご協力をお願いします。

(事務局) 事務連絡

5 閉会